

未成年の飲酒 (北崎中学校)

三年一組 宗 美咲

日本では、未成年者飲酒禁止法により
 未成年者が飲酒することも禁止されています。
 また、最近はいくつとて、芸能人が未
 成年者に飲酒させたというところニ
 対して、多感に感じます。
 未成年者にお酒を勧めるときは、
 実には違法な行為です。
 家族など大人は、未成年者の飲酒を
 防ぎ、その機会を見逃してはならないと
 法律に定められています。

では、なぜ二十歳未満の人はお酒を飲ん
 だり、飲まないのか、未成年者飲酒の悪
 影響には、身体的な影響、精神面におけ
 る影響があります。身体的な影響では、
 脳の発達に影響する脳障害や二次性徴を
 遅らせる性腺機能障害、脂肪肝や肝硬
 変などの肝臓障害なども引き起こして
 います。次に精神面における影響は、
 アルコール依存症を発症しやす
 いこと、最終的に死の危険もある

アルコール依存症は、飲酒開始年齢が若いほど短期間で発症するケースが多いとされます。特に未成年期は、飲酒に対する自己規制がきかなくなりやすく、その危険性が高まります。習慣的な飲酒を始め、そこから発症するまでの期間には、中年男性だと十五年から二十年ほど、中年女性で五年から十年ほどです。未成年者は数ヶ月から二年ほどといわれています。また、その他の精神面への悪影響は集中力が続かず、学習する意欲が低下してしまうこと、や、怒りっぽくなる、自己中心的になるなど、性格が変わってしまうことです。そして、社会性への影響は、自分も他人も傷つける暴行行為をおこしてしまうことです。若い時期からお酒を飲み始めた人は、不慮の事故に巻き込まれる危険が高いたいわれています。また、飲酒運転をしようとして、交通事故を起こすことも、急学、成績不振、中退など、学校での生活に支障をきたすことも、浪費や借金などの金銭トラブルを起すように

なつてしまふことでもあります。

そのようにならないうたために、もし、誰か

に勧められなくても、さち人と断ることが大切で

す。中高生に飲酒を勧められるのは大人が多いと

いわれていきます。中学生、高校生の飲酒終駈

は、第一位が冠婚葬祭、第二位が家族と一緒に

となつていきます。大人と一緒に飲んだ子ども

が、欠け多いのです。特別な日に大人が安易な

気持ちで子どもに一杯勧めてしまふ、という

ところ、としたまうからいかなる時でも未

成年者にお酒を勧めることは、絶対にいけない

と思います。もしも、お酒を勧められた時は、

二十歳になるまで、お酒は飲まないで決めて

いるんだ。や、興味が無いからいらぬいな

と、理由を言つて飲まないという意思をは

っきり伝えること、大切だと思ひます。私は

今まで二十歳になるまでは、お酒とは無関係と

思つていました。が、意外と身近にお酒と関わ

る可能性があると思つて、少し怖いなと思ひま

した。